



「連盟ってどうなっているの？」にお答えいたします

♪ 皆様こんにちは、理事長の山田です。

皆様ご承知と思いますが、1昨年(財)日本バスケットボール協会(以下日本協会)の個人登録制導入がきっかけとなり、今年3月に日本協会の加盟団体となりました。昨年は、連盟の運営を任されている私たちにとって、大変悩んだ1年でした。また、皆様にとっても、登録にかかる費用のご負担が多くなったこと、クラブとの選択を迫られたこと等、環境の変化に戸惑ったことと思います。しかし、登録することに対する皆様のご理解とご協力を頂くことにより、日本協会も都道府県バスケットボール協会も、家庭婦人バスケットの活動に対して、今まで以上に目を向けて応援してくれることになるでしょう。

今回は、連盟の活動についてQ&Aでお知らせしたいと思います。

Q1 なぜ連盟?

自分たちだけの楽しみで終わるのではなく、目的を共有するもの同士が集って組織化し、確かな形にして次世代へつなげて行く事が大切です。また、組織として他団体からの支援、協賛を受けることができ、それによって活動の幅が広がると思います。

Q2 連盟の目的は?

家庭を大切にしながらバスケットボールを生涯スポーツとして楽しく続けていける仲間を増やしていくことです。また、子や孫たちの世代に、バスケットボールに親しんでもらえる環境を作り、つないでいくことです。

Q3 連盟の運営費は?

チーム登録費 5,000円×チーム数で運営しています。

Q4 それで運営できますか?

事務費、通信費、会議費、広報紙(ザ・ママさんバスケット)、交通費等に当て、極力経費節減に心がけてまかっています。

Q5 その他の活動費は?

(1) 全国大会の開催費用

その時の大会規模によって異なりますが、600~700万円位かかります。参加費 12,000円×参加チーム数(80チーム) = 960,000円で、あとは以下のところが援助し、協賛して下さっているのが現状です。

(財)日本バスケットボール協会、開催都道府県バスケットボール協会並びに家庭婦人バスケットボール連盟(広告の取得に奔走して頂きました。)朝日新聞社、(株)アシックス、日本通運(株)、スポーツ安全協会、笹川スポーツ財団、その他広告各社。

(2) 普及活動、ブロック支援その他の活動費

(財)日本バスケットボール協会、日本通運(株)、(株)ディレクト・システム社、日本バスケットボール振興会、他より支援して頂いた補助金、協力金を活用しています。

このように連盟の活動を理解頂き、支援して下さる企業、団体があって、現在の活動が成り立っています。

Q6 活動はどのようにしていますか?

実務的な活動は、専門委員会によって検討され、常任理事の承認を得て理事会に提出して決定されます。正副会長、正副理事長、常任理事、理事(各都道府県の代表のかた)によって構成されています。各専門委員会の活動報告等は、この紙上でお知らせしています。

♪ 大会で思うこと

全国大会はもとより、ブロック大会、県大会、郡市大会など、大なり小なりすべてに、お金と人手がかかります。体育館を確保すること、審判、TO、会場係、などいろいろ準備が必要です。すべての大会は、こうして主催および開催側のいろいろな努力と、理解ある協力者によって成り立っているのだと思います。主催及び開催側のルールに従って頂くことが、参加する側のマナーだと考えます。楽しくバスケットボールをする為に、互いを思いやるマナーを身に付けましょう。

第20回記念全国ママさんバスケットボール交歓大会 2001年日韓ママさんバスケットボール親善大会

【開催月日】 2001年7月27日(金)~29日(日) 【開催地】 神奈川県横浜市

去る7月27日から29日の3日間、横浜市の5会場で第20回交歓大会と第20回記念する事業更に日韓ママさん親善大会が開催されました。記念事業、そして日韓親善大会並びに第20回交歓大会の結果を合わせ、下記と次頁にお知らせします。

	§日韓親善大会§	§記念事業§ ゴールデンシニア大会 《ゴールデンシニアの部》	§第20回交歓大会§ 《一般の部》・《シニアの部》
	横浜文化体育館	横浜文化体育館	横浜文化体育館(2面)・神奈川大学(3面)・中スポーツセンター(2面) 横浜平沼高校(2面)・新栄高校(2面)
27日(金)	16:00~1試合		《代表者会議》13:00 横浜技能文化会館 《開会式》14:30 横浜文化体育館
28日(土)	9:30~1試合	10:45~5試合	9:30~6試合 《1・2回戦》
29日(日)		9:30~5試合	9:00~4試合 《敗者戦・3位決定戦・決勝戦》

§ 2001年日韓ママさんバスケットボール親善大会 §

“韓国団来る” 名誉会長 尹 徳珠さんを団長に総勢13名、しばらくぶりに日本に来日。大会が無事盛大に終わり日韓の親善におおいに貢献されました。親睦会には多くのレセプションを楽しみ、韓国のお国の歌を最後に披露してくださいました。とても和やかな雰囲気でした。

大会結果

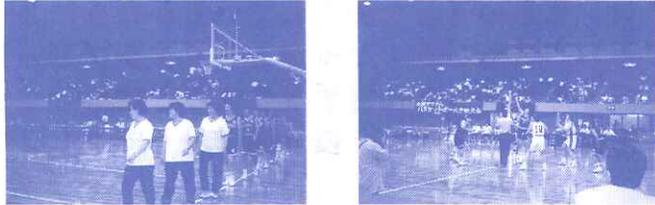
*** 1日目 ***

神奈川選抜 41 { 25 - 13 } 40 韓国選手団
16 - 27

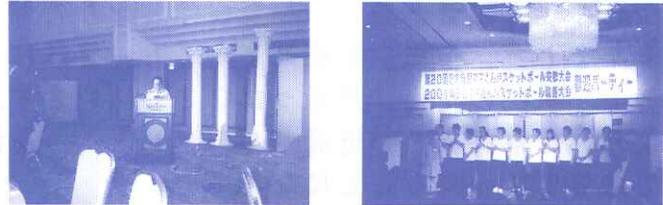
*** 2日目 ***

横浜選抜 59 { 22 - 18 } 29 韓国選手団
37 - 11

27日第1日目の親善試合にて
選手団の入場 ゲームタツプ



27日のレセプションにて
韓国名誉会長 尹 徳珠さんのご挨拶 韓国選手団



§ 第20回大会記念事業 §

☆記念誌・あゆみ等の展示☆

各県、各市のご協力により、記念誌・あゆみ等多く集りました。皆様に見ていただこうと、本部に展示場を設け展示しました。

♪ 選手の皆様が、試合の合間になつかしく思い出にひたりながら見ている様子は、誠にほほえましい限りでした。



← 記念誌・あゆみの展示



ホームページに寄せられた声 →

☆記念Tシャツの展示と人気投票の実施☆

アシックスで毎年作って頂いている記念Tシャツ20枚を展示しました。その中で人気投票を行い、結果18回大会（仙台）のTシャツがNo.1になりました。

♪ 20枚のTシャツがそれぞれ大事に取ってあった事、総務委員より心から感謝申し上げます。

記念のTシャツの展示



☆ゴールデンシニア大会の実施☆

特別イベントのゴールデンシニア大会も、監督、選手を長年続けてこられた111名の参加を得、10チーム作られ熱戦が繰り広げられました。皆様長年の自信に満ちたプレイには後輩のより励みとして大きな目標を掲げて下さいました。

♪ 皆、こういう大会を多く開いて頂きたいとの要望が多く、私達役員一同も皆様の声を聞き、これからも期待に添うべく検討中です。また、参加された皆様ご苦労様でした。

大会結果（ゴールデンシニアの部）

*** 1日目 ***

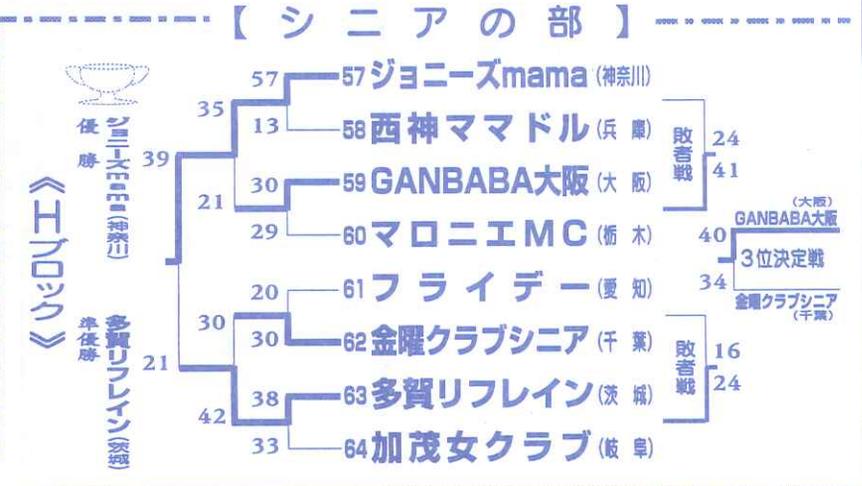
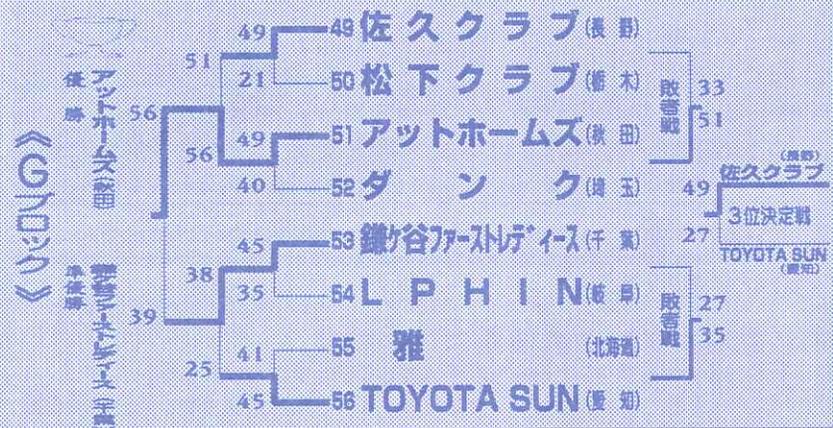
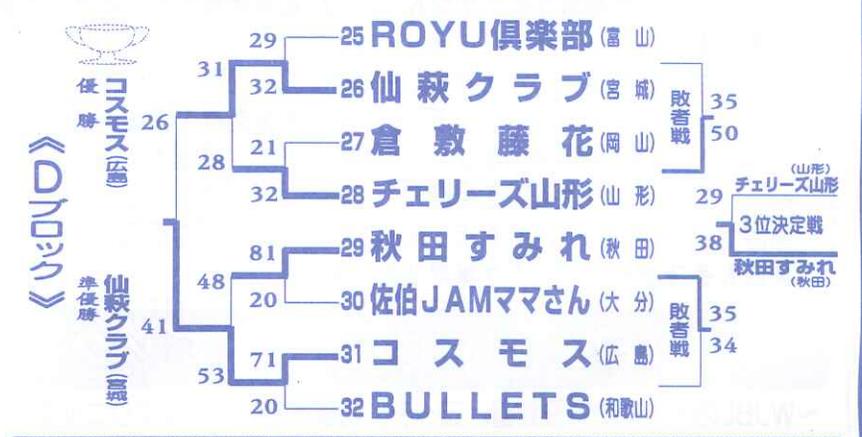
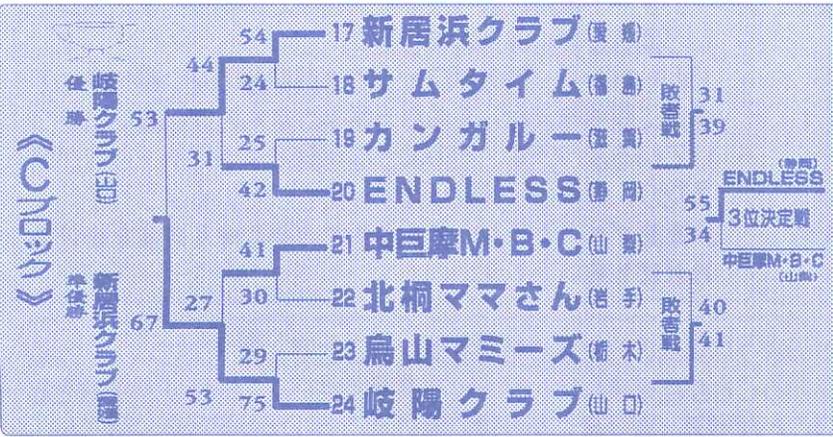
*** 2日目 ***

ジョニーズ (神奈川・宮城)	26 30	ジョニーズ
福井 (福井)	21 13 12	オール愛知
松戸レディスミラクルシニア (千葉・青森)	22 19	松戸レディスミラクルシニア
オール愛知 (愛知)	14 19	福井 21
北桐ゴールデンシニアーズ (岩手)	30 34	北桐ゴールデンシニアーズ
埼玉ドリームズ (埼玉)	22 21	ケイジャーママ
ケイジャーママ (長野・神奈川)	41 31	埼玉ドリームズ
H.O.N.S. (北海道・大阪・奈良・滋賀)	19 18	FINE
FINE (兵庫)	35 21	H.O.N.S.
千葉ゴールデンミックス (千葉)	11 10	千葉ゴールデンミックス

各ブロック上位3チーム
の部の部

部門	ブロック	優勝チーム	優勝回数 (都道府県)	準優勝チーム	(都道府県)	第3位チーム	(都道府県)
一般の部	A	緑地クラブA	⑤ (東京)	金曜クラブ	(千葉)	商工かつみクラブ	(神奈川)
	B	N B C	(東京)	パグナス	(神奈川)	龍友クラブ	(青森)
	C	岐陽クラブ	(山口)	新居浜クラブ	(愛媛)	ENDLESS	(静岡)
	D	コスモス	③ (広島)	仙萩クラブ	(宮城)	秋田すみれ	(秋田)
	E	高崎エレガンス	(群馬)	多賀ママクラブ	(茨城)	くしろ中田クラブ	(北海道)
	F	ウインク	(兵庫)	新潟Mis	(新潟)	ONODA	(山口)
	G	アットホームズ	(秋田)	鎌ヶ谷ファーストレディース	(千葉)	佐久クラブ	(長野)
シニアの部	H	ジョニーズmama	⑧ (神奈川)	多賀リフレイン	(茨城)	GANBABA大阪	(大阪)
	I	長野クラブシニア	② (長野)	ダイアナ東京	(東京)	ファミリーズ	(和歌山)
	J	川口リバウンズ	(埼玉)	G M T	(千葉)	ホピクラブ	(神奈川)

【一般の部】



◎競技委員長 全国大会について 大会要項、ママさんルール等を熟読の上参加して頂くようお願いしております。しかし、当日プログラムの訂正をお願いしたところ、エントリー変更を記入したチームが9チームありました。特別の事情がない限りエントリー変更は認められませんので、該当チームと連絡の上ルール罰則を採用し、該当チームの県連盟へ注意又は警告がいくことになりました。
 ♪ 開催地へお手数をかけないようくれぐれもお願い致します。

◎普及委員会

ブロック大会はより多くの会員の方々にバスケットボールを楽しんで頂きながら仲間を増やして頂くため、全国大会に参加出来ないチームの交流や、県の家庭婦人連盟が未だ組織化されていない県においては、大会開催をきっかけにその組織化を計って頂くために開催されています。普及委員会ではその場をお借りして皆さんの生の声を伺うためにアンケート調査にご協力を頂いています。以下、各ブロック大会における調査報告です。

第3回北信越家庭婦人バスケットボール大会 #
(富山・長野・新潟・福井・石川)
8/18(土)・19(日) 於:富山県富山市 参加:18チーム

★富山県は、県連盟が未だ組織化されていませんが、開催地のROYU倶楽部が中心になり大会が盛大に開催されました。本年度富山県協会の中にママさんの部が認知されたので、県連盟設立も間近かと思われます。
★長野県には、すでに家庭婦人連盟が、福井県には、女性連盟があります。
★石川県には、県連盟がありませんが、♪是非仲間作りを推進して頂きたいと思えます。
★新潟県は、以前全国大会も開催し長野県についてママさんチーム数が多いのに未だ県連盟が設立されていません。♪県協会のご支援が切望されます。
◆アンケートの結果によりますと、ブロック大会への参加希望は大で、その延長線上に全国大会参加を目標にしているようです。但し、日本家庭婦人連盟や近県の活動状況はあまり知られていない様子なので、♪今後情報提供も普及委員会の大きな課題と思われました。

第3回東北ママさんバスケットボール交歓大会 #
(秋田・青森・岩手・山形・宮城・福島)
9/8(土)・9(日) 於:秋田県田沢湖町 参加:14チーム

秋田県田沢湖町の支援があり、連続3回同地で開催されています。★福島県に県連盟が設立され、これで東北ブロックは全県に県連盟が設立されました。秋田県の熱意ある活動によって、ブロック大会が続けられています。
◆アンケート調査によりますと、自県での開催はまだ無理という回答が多くみられました。
しかしながら、他のブロックでは県連盟のない県も含めて各県に開催をまわしており当番県はなんとか開催にこぎつけているようです。そのような活動によってチーム数が増えたり、県連盟の結束が強まったりしているようです。
♪東北ブロックにおいても各県での持ち回り開催を検討できればと思いました。

WJBL ママさんクリニック

～WJBLのチームの現役監督、コーチ、選手の指導によるクリニック～

7/30(月) 於:代々木第2体育館 参加者:約73名
◇講師◇ 中川氏(シャンソン)・清水氏(日立戸塚)
梅崎氏(日立HT)・丸山氏(富士通)

夢のような講師の方々より指導を受けることで、最先端のバスケットを知ることが出来ました。又トップ選手と共にプレーをする機会をもつことが出来、WJBLを身近に感じる事が出来ました。皆さん、選手やコーチの方々々と写真をとったり、サインを頂いたりして、大変盛り上がりました。♪ファンとして是非WJBLを応援して頂きたいと思えます。

広島県家庭婦人連盟設立記念バスケットボール教室

8/25(土) 於:広島県広島市 参加者:ママさん50名 中学生 20名
◇講師◇ 古海五月氏(元共石キャプテン旧姓原田)

元気なママさん講師のファイトあふれる指導で、参加者を魅了した講習会でした。♪これからの連盟発展のきっかけになれば幸いです。

◎競技委員会

♪新ルール採用について♪

日本バスケットボール協会競技規則の改訂により、日本家庭婦人バスケットボール連盟の全国ママさん交歓大会の競技規則も新ルールを採用することとなりました。第21回大会より採用となりますので各チームの皆様にはよろしく対処のほどお願いいたします。

尚、大きくルール採用の部分は右記の通りですが、3、5(*印)についてはママさんルールです。

1. 旧10秒ルールを8秒ルールとする。
2. 旧30秒ルールを24秒ルールとする。
- * 3. 競技時間について、一般の部8分ピリオドで4回行う。シニアの部は6分ピリオドで4回行う。(変更なし)
4. 各ピリオドに4回のプレイヤーファウルをした後は、チームファウルの罰則(フリースロー)が適用される。
- * 5. タイムアウトは各ピリオドに1回とする。(一般・シニア共)

ホームページからの一言

報告 さつき 10/01 23:09
今度、我クラブに〈文部科学大臣賞〉を頂くことが今日の練習日に市の方から正式に連絡が入りました。
私達もポカンとして「なんで?」と言う気持ちだったんですが、クラブ創立37年になりその間地域のバスケット好きのママさん達が集り年齢と技術の差を越えて練習に励み、市の行事や地元のママさんスポーツ連絡協議会の交流や費用稼ぎのバザーをしながら全国大会に参加し、活動している事が認められたらしいのです。市と府からの推薦があり10月4日の授賞式に部長とキャプテンが上京します。これからもバスケット好きママさんなら誰でも参加でき、全国を目指し、長く存続出来るチーム作りをめざして頑張りたいとクラブ員一同願っています。これからもよろしくお祈りします。

さつきさんへ、おめでとう!
たか 10/2 10:32
文部大臣賞受賞おめでとうございます。すごいですねえ。
ぜひ、県名(多分大阪府?)とチーム名を公表していただけないかしら。
皆さんの励みになると思いますし、広報誌「ザ・ママさんバスケット」にも記事を載せていただけたらどうかしら。

訂正です
さつき 10/2 22:35
授賞式は4日ではなく5日の間違いでした。
たかさんのお言葉に甘えます。大阪は池田の〈さつきクラブ〉です。
賞の正式名は「社会体育優良団体文部科学大臣表彰」と言うらしいです。

◎事務局 平成13年度連盟設立推進情報

- ◎福島県: 4月 1日設立
- ◎広島県: 5月12日設立
- ◎愛媛県: 5月20日設立
- ◎徳島県: 設立予定

◎広報委員会

TBSテレビ筋肉番付9フープカプリシャスに賞金100万円目指し、ママさん選手16名が挑戦しました。69才の楠野幸子(東京・緑地クラブ)選手が見事8本シュートを決めました。残念ながら100万円には1本届きませんでした。
♪暑い体育館での長時間に渡る収録にご協力くださいました選手及び応援のご家族・チームメイトの皆様ありがとうございました。

《 《 お問い合わせ先 と TEL・FAX 》 》

総務委員長: 田中悦子 → 埼玉県草加市
競技委員長: 白谷慶子 → 長野県長野市
普及委員長: 渡部嘉子 → 千葉県松戸市
広報委員長: 海老原 矩子 → 埼玉県さいたま市
事務局長: 榎原みどり → 東京都
【事務局】住所:



ホームページアドレスです。 アドレスしてネー!

URL: <http://www.jabba-net.com/ladies>



発行: 日本家庭婦人バスケットボール連盟 代表者 橋本章
編集: 日本家庭婦人バスケットボール連盟 広報委員会
(第4号) 発行日: 平成13年(2001年)11月